

令和3年5月の労働市場の動き

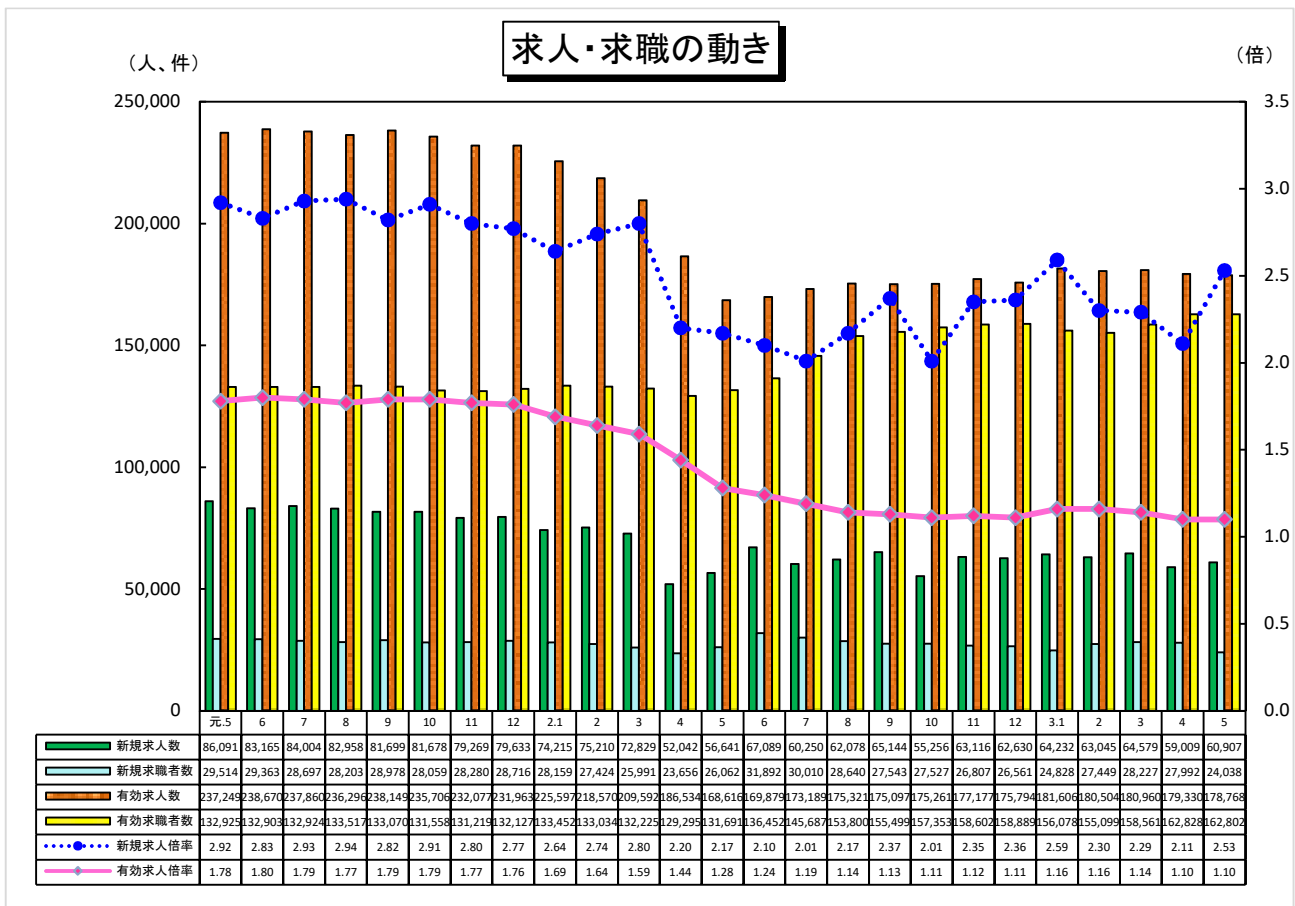
(求人倍率)

- 大阪府の令和3年5月の有効求人倍率(季節調整値)は**1.10倍**となり、前月と同倍率となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は**2.53倍**となり、前月より**0.42ポイント**上昇した。

【参考】 就業地別の有効求人倍率(季節調整値)は0.90倍(前月より0.01ポイント低下)と10か月連続で1倍を下回っている。

(求人・求職の動き)

- 5月の新規求人数(季節調整値)は前月比**3.2%増**となり、有効求人数(同)は前月比**0.3%減**となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比**14.1%減**となり、有効求職者数(同)は前月と同水準となった。
- 5月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると**8.2%増**となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比**16.9%増**)、製造業(同**21.9%増**)、情報通信業(同**11.9%増**)、運輸業、郵便業(同**2.5%増**)、卸売業、小売業(同**9.6%減**)、学術研究、専門・技術サービス業(同**13.4%増**)、宿泊業、飲食サービス業(同**49.7%増**)、生活関連サービス業、娯楽業(同**0.2%減**)、教育、学習支援業(同**38.0%増**)、医療、福祉(同**1.1%減**)、サービス業(他に分類されないもの)(同**11.2%増**)と大半の産業で前年同月大幅減による反動増となった。



(注) 各月の数値は季節調整値。R3.2季節調整替。